

No.	事業名	事業概要	事業開始	事業完了	総事業費	交付金充当	補助・町負担	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
1	藤里町商工業等持続化助成金事業	未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の影響により、経営が困難となっている飲食店、宿泊業、美容業、サービス業など接客を伴う事業種に対し、支援金を交付することで事業継続の支援を行う。 負担金、補助金及び交付金 一律500,000円 町内商工業等事業者で以下の者。 ア. 令和2年分の所得（国、県、町のコロナ関連助成金を除いた額）が令和元年分と比較して2割以上減となった飲食業、宿泊業、小売業、美容業、サービス業など接客を伴う事業者など。 イ. その他特に町長が認めるもの。	R3. 6. 1	R3. 6. 30	13,500,000	13,500,000	0	27事業者	事業者の継続就業に繋げることができた。	商工観光課
2	藤里町新型コロナウイルス感染症対策消費喚起助成金事業	長引く新型コロナウイルス感染症の影響により町内消費の減退が懸念されることから、プレミアム商品券による町内消費喚起による事業者支援を行う。 負担金、補助金及び交付金 ・5千万円（5千セット）×30%（プレミアム分）＝15,000,000円 ・事業運営費及び商品券印刷費 実施主体は商工会。藤里町内在住者に対し、1セット10,000円につきプレミアム分3,000円（30%）を上乗せして販売。	R3. 5. 21	R4. 2. 28	16,156,032	15,867,000	289,032	使用実績：14,951,308円 利用率＝99.7% 事業運営費	町内消費の拡大を図ることができた。	商工観光課
3	藤里町宿泊事業者支援金	未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる旅行需要の回復を図るため、昨年度に引き続き、町内宿泊施設を営む事業者に対し助成金を交付し支援する。 助成は、割引した宿泊商品に対して行う。 需用費・役務費・委託料・補助金、及び交付金 割引した宿泊商品に対し助成。 ・助成金 5,000円 ※1泊食事付で積算 食事付 1人1泊 5,000円を上限 素泊まり1人1泊 3,000円を上限 宿泊施設事業者	R3. 7. 15	R4. 2. 28	14,012,150	13,760,000	252,150	助成実績：12,982,550円 申請：72件 宿泊者数：2,688名	町内消費の拡大を図ることができた。	商工観光課
4	プロモーション映像制作事業	コロナ禍において首都圏等へ向向いの観光PRが困難な状況であること、また、新型コロナ感染症収束後においても町の魅力を伝えるための映像（夏から秋編）として制作し、本町への誘客を促進する。 委託料 町	R3. 6. 21	R4. 3. 24	2,024,000	1,988,000	36,000	映像制作業務委託料	新たな映像媒体を制作することにより、広く情報を発信する機会が増加した。	商工観光課
5	藤里町子育て応援商品券支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により感染予防対策に対する負担が増え、特に子育て世帯への負担が大きくなっていることから、商品券を発行し子育て世帯への生活支援を行うとともに地域経済の下支えとする。 需用費・役務費・手数料・負担金、補助及び交付金 商品券：2,000枚 平成15年4月2日から令和3年12月31日の間に生まれた児童の保護者等であって、令和3年4月1日時点において藤里町に住所を有し、かつ、居住している者。「秋田県新型コロナウイルス対策生活応援事業」に該当しない者。	R3. 6. 11	R4. 2. 28	1,160,265	1,139,000	21,265	100名×20枚＝2,000枚（500円券） 利用実績：1,936枚 事務経費	手洗いや消毒、マスクといった家族内での予防対策に必要な用品の購入費に充てることで、予防の意識向上に役立てることに繋がった。	町民課
6	オンライン会議環境整備事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び「新しい生活様式」の対応として、町と関係機関が行う会議・研修等においてリモート対応を可能とするため、端末等を購入しオンライン会議環境を整備する。 備品購入費 ディスプレイ、ノートパソコン、Webカメラ、マイクスピーカー、拡張マイク 他 地方公共団体（役場庁舎・三世代交流館）	R3. 11. 8	R3. 12. 2	2,574,000	2,528,000	46,000	ディスプレイ：2台 ノートパソコン：6台 Webカメラ：3台 マイクスピーカー：5台 拡張マイク：4台 他	延期、中止等となっていた、様々な会議、研修等において、リモートでの対応が可能となり、業務の停滞を回避することに繋がった。	総務課

7	保育対策事業費補助金	(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 町内保育園において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくため、衛生用品の購入、施設消毒清掃を行い感染機会の削減を図る。 需用費 ハンドソープ、手指消毒液、業務用除菌シート 他 町内保育園 1カ所	R3. 4. 1	R4. 3. 31	273,900	135,000	138,900	ハンドソープ 手指消毒液 遊具消毒液 職員用マスク 子ども用マスク 他	施設内での感染防止対策を徹底することができた。	教育委員会
9	教育支援体制整備事業費交付金	(幼稚園の感染症対策感染症対策支援事業に限る) 町内幼稚園において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図りながら幼児教育を継続的に実施していくため、衛生用品の購入、施設消毒清掃を行い感染機会の削減を図る。 需用費 ハンドソープ、手指消毒液、遊具消毒液、職員用マスク、子ども用マスク 他 町内幼稚園 1カ所	R3. 4. 1	R4. 2. 28	281,655	139,000	142,655	ハンドソープ 手指消毒液 遊具消毒液 職員用マスク 子ども用マスク 他	施設内での感染防止対策を徹底することができた。	教育委員会
11	子ども・子育て支援交付金	(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く) 放課後児童健全育成事業において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくため、衛生用品の購入、施設消毒清掃を行い感染機会の削減を図る。 需用費 ハンドソープ、手指消毒液、業務用除菌シート 他 町内放課後健全育成事業実施場所(あそぼクラブ) 1カ所	R3. 4. 1	R4. 3. 31	99,770	33,000	66,770	ハンドソープ 手指消毒液 業務用除菌シート 他	施設内での感染防止対策を徹底することができた。	教育委員会
13	公立学校情報機器整備費補助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業及びGIGAスクールサポーター配置支援事業) 小・中学校におけるICT環境の設定や使用マニュアルの作成のほか、新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間におけるオンラインによる家庭学習の実施に関してサポートする支援員を配置し、オンラインによる家庭学習の体制を整備する。 報酬 GIGAスクールサポーター配置 町内小学校(1校)、町内中学校(1校)	R3. 4. 6	R4. 3. 18	640,830	315,000	325,830	配置1名(小中併任)×123日	様々な業務をサポートすることによって、ICT環境への児童生徒のスムーズな移行、教員の多忙化防止を図ることができた。	教育委員会
14	小中学校感染症対策支援事業	空気清浄機等を設置し、町内小中学校における感染機会の削減を図る。 備品購入費 空気清浄機 (小学校)特別支援教室、職員室、校長室、多目的ルーム、保健室、図書室 ※普通教室済 (中学校)普通教室、特別支援教室、職員室 町内小・中学校	R3. 11. 8	R3. 11. 29	1,307,350	653,000	654,350	小学校:12台 中学校:6台	感染リスクの軽減を図ることができた。	教育委員会
15	藤里町出身学生生活応援給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活の維持が困難になっている町内出身学生へ応援金(振興券)を交付し支援する。 需用費・役務費・負担金、補助及び交付金 印刷製本費:振興券2,250枚 町内出身学生等の保護者	R3. 7. 1	R4. 2. 28	2,029,796	1,993,000	36,796	利用実績:1,898枚(1,000円券) 事務経費	日常生活用品、食料品の購入に充てることで、学校生活の負担の軽減に繋がった。	教育委員会
16	公共的空間安全・安心確保事業	町内体育施設を安全に使用するため、感染予防対策として検温器を設置する。 備品購入費 非接触検温器 屋内体育施設(町民体育館・土床体育館)2施設	R3. 8. 10	R3. 8. 19	440,000	432,000	8,000	施設ごとに計2台	設置することにより、より安心してスポーツ活動に従事することができた。	教育委員会

17	藤里町PCR検査費用助成事業	新型コロナウイルスの影響により、緊急事態宣言地域やまん延防止等重点地域を往来又はその地域からの往来者と交流経験があり、通常生活に不安があるためPCR検査を受けた者の検査費用を助成し安心な日常を取り戻す。 PCR検査経費の一部助成 助成金 14,850円 町民の無症状者でPCR検査を受けた者	R3. 7. 29	R4. 3. 31	59,400	58,000	1,400	4名	交流が必要な場合の感染拡大の方策として必要な方の一助となった。	町民課
18	藤里町宿泊施設感染防止対策支援事業費補助金	町内宿泊施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等を促進するとともに、アフターコロナを見据え、新たな需要に対応する宿泊事業者の取組を支援する秋田県宿泊施設防止対策施設改修等支援事業補助金を受けた事業者に対して自己負担分の一部を補助する。 負担金、補助金及び交付金 自己負担分の1/2を補助 町内宿泊施設事業者で秋田県宿泊施設防止対策施設改修等支援事業補助金交付決定を受けた者	R3. 8. 10	R4. 3. 31	1,746,000	1,715,000	31,000	8件	経営継続に向けて負担となる感染防止対策費用を補填することで、事業者の経営意欲の低下を防止できた。	商工観光課
19	藤里町災害備蓄品提供事業	未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮する人が増える中、女性が生理用品を十分に買えない、いわゆる「生理の困窮」に対し、災害時の備蓄品を提供し支援する。（現在の備蓄品を増量し、一定の保管日数を経過したものから随時提供する。） 需用費 生理用品 町民	R3. 7. 29	R4. 3. 31	37,579	37,000	579	生理用品他一式	心身に負担が生じることのないよう、必要な用品を確保して、要望に対処できるよう準備を行った。	町民課
20	藤里町新型コロナウイルス感染症対策地域応援振興券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、未だ町内消費に回復傾向が見込まれていないため、全住民に対し振興券（町内での使用限定）を交付することで、地域経済の活性化と地域住民の生活を支援する。 需用費、役務費、委託料 ※振興券の回収、町内商店等への支払い事務等を町商工会に委託 振興券（1,000円券）24,280枚 振興券（500円券）12,140枚 町民	R3. 9. 10	R4. 3. 10	31,250,504	30,689,000	561,504	振興券実績：29,544,000円 事務委託料	継続的に町民並びに町商工業者等を支援することで、経済活動の低下を防ぐことに繋がった。	商工観光課
21	藤里町子育て世帯への臨時特別給付（一括給付金）支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた国の子育て世帯等臨時特別支援事業による一括給付金の対象者を拡大し、給付金を支給し生活を支援する。 給付金 100,000円 国の子育て世帯に対する臨時特別給付事業の対象外となる世帯	R3. 12. 22	R4. 3. 31	100,110	98,000	2,110	1名	国の支援対象を拡大することで、狭間に位置付けられた世帯を支援することができた。	町民課
22	藤里町宿泊事業者支援金（拡大事業）	未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる旅行需要の回復を図るため、令和3年度7月より実施している、町内宿泊施設を営む事業者に対する支援事業を拡大・上乘せし支援する。 役務費・補助金及び交付金 割引した宿泊商品に対し助成5,000円 ※1泊食事付で積算 宿泊施設事業者	R4. 2. 1	R4. 2. 28	4,845,479	4,758,000	87,479	助成実績：4,324,380円 申請：8件 宿泊者数：868名	町内消費の拡大を図ることができた。	商工観光課
23	農業経営継続支援助成金事業	新コロナウイルス感染症に伴う影響による農産物等の価格下落により、減収した農家等にする支援を行い、次期作に向けた営農意欲の喚起に繋げるとともに経営継続を支援する。 助成金 主食用水稲 1,500円/10a 販売野菜等 10,000円/10a 土地利用型 2,500円/10a 農産物等販売農家	R4. 2. 8	R4. 2. 25	6,830,421	6,708,000	122,421	主食用水稲：93経営体 5,214,580円 販売野菜等：18経営体 1,246,880円 土地利用型：16経営体 368,961円	経営農家の意欲の向上を図ることができた。	農林課

99,369,241 96,545,000 2,824,241